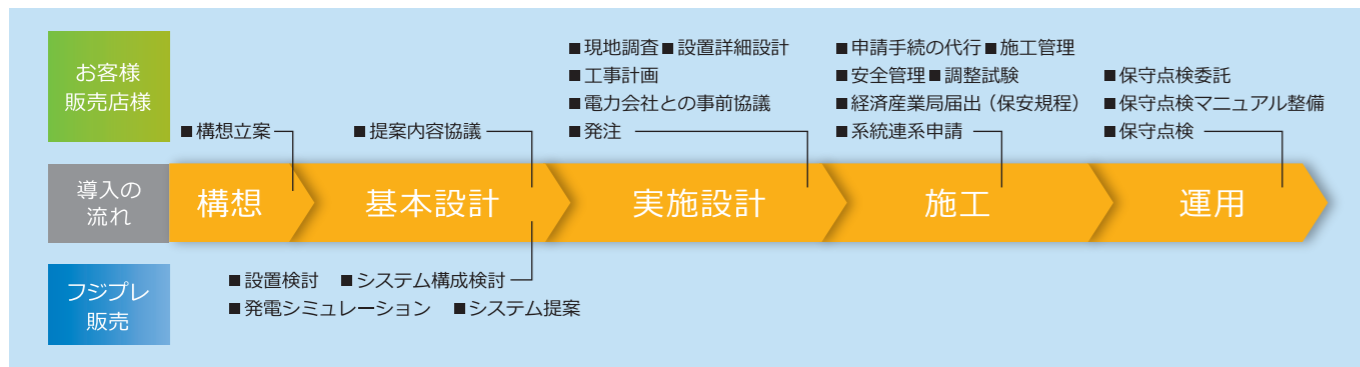


導入計画から発電開始まで丁寧にバックアップ致します。



**安全に関するご注意** ご使用の前に、「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

**警告** 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定されます。

- パワーコンディショナ及び接続箱、昇圧ユニットの内部は、高電圧がかかっていますので、絶対に濡れた手で触ったりカバーを開けないでください。感電、けが、故障の原因となります。
- 高所や傾斜面に設置した太陽電池表面は大変滑りやすいため危険です。乗ったり、足を掛けたりしないようにしてください。
- パワーコンディショナ等に、異音・異臭・発煙など緊急対応が必要な場合は、速やかにパワーコンディショナの運転を停止し、太陽光発電システム専用ブレーカ及び接続箱内の開閉器をOFFにした後、お買い求めの販売店にご連絡下さい。

**注意** 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性や、物的損害のみの発生が想定されます。

- 太陽電池モジュールと架台は風に対して、建築基準法準拠の設計を行っております。太陽電池モジュールはIEC 61215の耐風圧荷重2400Paに耐える設計となっております。台風などの強風後は、飛来物による太陽電池の破損がないか点検下さい。
- パワーコンディショナの通気孔、換気口がほこりや異物によりふさがれていないか定期的に点検して下さい。ほこりが積もっていたり、異物が詰まっていた場合には、パワーコンディショナを停止させて掃除機等で取り除いて下さい。
- パワーコンディショナが異常表示していないかご確認下さい。異常表示がある場合は、パワーコンディショナの取扱説明書に従って対処して下さい。
- パワーコンディショナは運転開始時及び停止時にスイッチ音がします。また低騒音設計ですが運転音が耳障りな音に聞こえる場合がありますので設置場所にご注意下さい。
- 多積雪・寒冷地・強風・塩害地域等の当社設置基準外に設置する場合は、販売店にご確認・ご相談ください。
- 太陽光発電システムの取外し、移設、廃棄等を行う場合は、専門技術を要するため、販売・施工店、または販売元にご相談ください。
- 電力会社との協議が必要です。

●太陽光発電システムを安全に長期にわたりご使用いただくために、メンテナンス契約をお勧めいたします(詳しくは販売店にお問い合わせください)。  
●本カタログに記載されている製品は、日本国内専用になります。日本国外では使用できません。

フジプレアム太陽光発電システムの「ホームページ」  
<http://www.fujipre-sales.co.jp/>

フジプレアム太陽光発電システムへのお問い合わせは  
☎0120-243-174 受付時間/9:00~12:00, 13:00~17:00 (土日祝祭日・当社休業日除く)

●本カタログ掲載商品の価格には、配送費、工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。  
●製品の仕様及びデザインは、製品改良のため予告なく変更になる場合があります。  
●製品の色調は印刷のため実物と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

**FUJI PREAM**

製造元 **フジプレアム株式会社**  
<http://www.fujipream.co.jp/>

販売元 **フジプレ販売株式会社**  
<http://www.fujipre-sales.co.jp/>

- 本社 〒679-5165 兵庫県たつの市新宮町光都1丁目490-19 TEL0791-59-8123 FAX 0791-59-8135
- 東京オフィス 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1丁目13番7号 PMO日本橋室町8F TEL03-6225-9757 FAX 03-6225-5368
- 九州オフィス 〒812-0025 福岡県福岡市博多区店屋町5-18 博多NSビル10F TEL092-409-5883 FAX 092-409-5886
- 名古屋オフィス 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-18-11 CK21広小路伏見ビル5F TEL052-231-0270 FAX 052-231-0271
- 仙台オフィス 〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央3丁目2番21号 仙台日興ビル7F TEL022-217-7535 FAX 022-217-7536



世界の信頼を勝ちとる  
太陽電池モジュール

世界トップクラス。超軽量太陽電池モジュール **希** のぞみ **FCT・FMCTシリーズ**

信頼の技術と品質。標準太陽電池モジュール **FC・FMCシリーズ**

# 今まで設置が出来なかった場所への 設置の可能性を広げる革命的な 超軽量太陽電池モジュール「希」



## 世界トップクラス ※量産レベル(住宅用太陽光発電システム)における当社調べ。2013年7月1日現在。 超軽量太陽電池モジュール「希」

工場・倉庫等に使用されている折板屋根や新耐震基準以前の建物の構造体への耐荷重、又は一般住宅の屋根など、荷重的要素により設置不可能と判断された建物への設置の可能性が広がりました。 ※構造検討の上ご使用下さい。

### ■モジュール単体の重量

従来型モジュール (FC・FMCシリーズ)

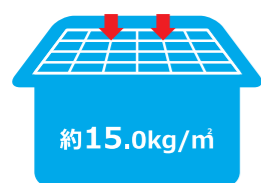


超軽量モジュール (FCT・FMCTシリーズ)



### ■1mあたりの積載荷重 (架台重量を含む)

従来型モジュール (FC・FMCシリーズ)



超軽量モジュール (FCT・FMCTシリーズ)



※積載荷重は諸条件によって変わります

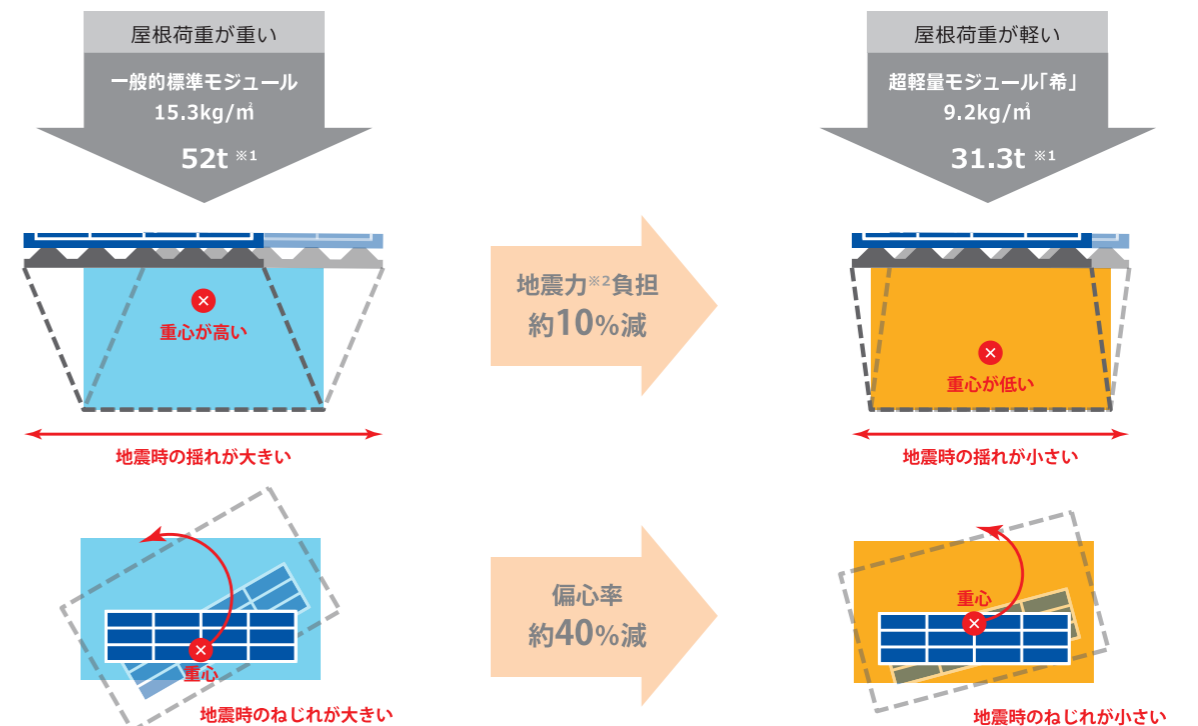
### 設置可能用途が広がります

一般住宅、学校、工場はもちろん、住宅用カーポート、駐輪場、バス停留所などの二次的建物への設置が可能になり用途が広がりました。

カーポート



### <建物への構造的影響度>



上記の比較は、鉄骨造・折板屋根に500kwシステムを設置した場合（設置面積：約3,400m<sup>2</sup>）のものです

●建物の形状によっては検討結果は異なります ※1：モジュール2,340台+折板用架台の重量 ※2：地震によって建物等の構造物が受ける力のこと



兵庫県たつの市  
フジプレミアム光都工場

フジプレミアムの太陽電池モジュールは  
国際認証取得済。  
世界が認めた品質です。

フジプレミアムの太陽電池モジュールは、  
国際認証を行う第三者機関IEC（International Electrotechnical Commission：国際電気標準会議）が定める品質基準に基づいた  
認証試験をクリア。過酷な耐久試験で、安全性を含む総合  
品質が認められ、IEC規準の認証「TÜV認証」を取得して  
います。



- Qualified, IEC 61215
- Safety tested, IEC 61730
- Periodic Inspection

## 他社にはマネできない高品質の理由は、 自社製生産ラインの開発にあります。

独自の技術力、開発力により、従来の生産能力を大幅に拡大すると共に安定した品質の太陽電池モジュール製造を実現しました。環境先進国である欧米からの厳しい要求をクリアした高品質で、軽量の太陽電池モジュールが、世界最高水準のスピードで生産されています。

屋外の過酷な条件に合わせて最適化し、  
素材の可能性を最大限に引き出す技術があります。

(超軽量太陽電池モジュール・標準太陽電池モジュール)

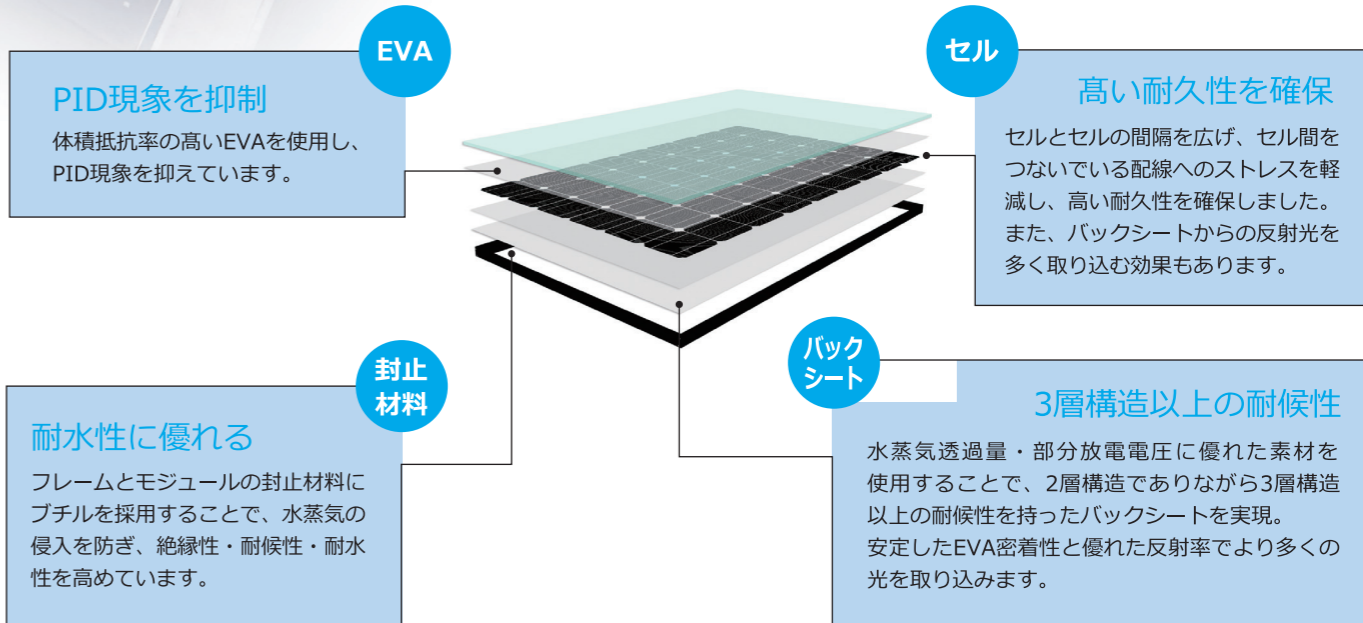
## 国際(IEC)規格の3倍の耐久試験を実施。 高品質のモジュールのみ出荷が許されます。

フジプレミアムでは、日本の厳しい気候を考慮して独自の厳格な試験基準を設定。IEC規格の3倍の耐久試験を実施し、優れたクオリティのモジュールだけを出荷しています。フジプレミアムは技術と品質で信頼を獲得してまいりました。

**フジプレミアム光都工場は、2012年10月1日に太陽電池モジュールの信頼性保証体制の認証「JISQ8901」を取得しました**

JISQ8901は、単に太陽電池の製品品質だけでなく、その設計・製造・サービス・メンテナンスまで一貫した信頼性保証体制の構築を製品責任者※に要求する主旨で2012年2月に制定されました。

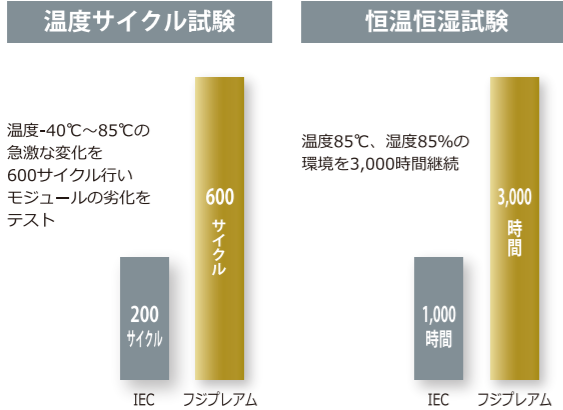
※太陽電池モジュール製品(設計、製造及び性能保証)の主たる責任をもつ事業者



**PID※1現象の発生に備えて※2**

PID現象とは、高温多湿及び高いシステム電圧の影響で、太陽電池モジュールの電気出力低下が起こる現象です。当社では現在、フラウンホーファー（欧州最大の研究機関）の基準をもとに耐PID試験を実施。この現象が起こらなかったことにより更に厳しい基準での試験を行い、品質を保持しています。

※1 PID: Potential Induced Degradationの略 ※2 本カタログに記載されている結晶系太陽電池モジュールについて



## 耐積雪荷重 5,400Pa に対応の超軽量モジュール。

超軽量太陽電池モジュール **希** のそみ **MADE IN JAPAN** **鉛フリー** **TÜVRheinland**

**単結晶**  
**FCT-225Y3**  
希望小売価格 **141,750円**  
(税抜価格 135,000円)

近日発売予定

セル実効変換効率 **17.43%** モジュール変換効率 **15.41%** **225W** 公称最大出力

**単結晶**  
**FCT-220Y3**  
希望小売価格 **131,250円**  
(税抜価格 125,000円)

セル実効変換効率 **17.00%** モジュール変換効率 **15.07%** **220W** 公称最大出力

**多結晶**  
**FMCT-215Y3**  
希望小売価格 **130,200円**  
(税抜価格 124,000円)

近日発売予定

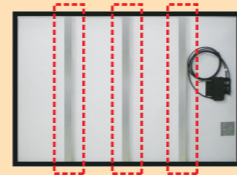
セル実効変換効率 **16.36%** モジュール変換効率 **14.72%** **215W** 公称最大出力

**多結晶**  
**FMCT-210Y3**  
希望小売価格 **122,850円**  
(税抜価格 117,000円)

セル実効変換効率 **15.90%** モジュール変換効率 **14.39%** **210W** 公称最大出力

3本の間枠採用で耐積雪荷重 5,400Pa の強度試験に合格。

高い積雪荷重にも耐え得るように、太陽電池モジュール背面に3本の間枠を採用。積雪荷重 5400pa を確保し、積雪 1.5m以下の地域まで設置可能エリアを拡大しました。今まで難しかった多雪地域でも高い信頼性を実現しています。



### 厳しい耐久試験をクリアしたモジュールだから、出力保証15年。

太陽電池モジュールの耐久性のポイントとなるのは「太陽電池セル封止技術」。フジブレアムは精密貼合で培った独自のノウハウを活かし、太陽電池セルを精緻に封止。フジブレアムだから設定できる高品質、高耐久の出力保証です。



- 【保証の内容】 出力保証/太陽電池モジュールの公称最大出力の80%以上
- 【保証の条件】 弊社製品取扱の販売施工店での申し込み ※詳細については、保証書の裏面をご確認ください。

※太陽電池容量は、JIS規格に基づいて算出された太陽電池モジュール出力の合計値です。実使用時の出力(発電電力)は、日射の強さ、設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差、及び温度条件により異なります。発電電力は最大でも次の損失により、太陽電池容量の70%~80%程度になります。●太陽電池損失/素子温度上昇による損失(3~5月、9月~11月)…15%、(6月~8月)…20%、(12月~2月)…10%、パワーコンディショナによる損失…6%、その他損失(受光面の汚れ・配線・回路損失)…5%  
※表記の数値は、JIS C 8918で規定するAM1.5、放射照度1000W/m<sup>2</sup>、モジュール温度25℃での値です。  
※表記の変換効率は以下の計算式に基づいて算出しています。セル実効変換効率=[モジュールの公称最大出力÷(モジュール面積×放射照度)]×100  
モジュール変換効率=[モジュールの公称最大出力÷(モジュール面積×放射照度)]×100  
※電力系統側(住宅に電力を供給するための経路や設備等)の状況により、逆潮流電力(需要者側から電力系統側へ送り返す電力)が制限され、太陽光発電システムからの売電量が少なくなる可能性があります。このような状況が頻繁に発生する場合は、電力系統側での対策が必要であるため、販売店または電力会社にご相談下さい。

## 優れたコストパフォーマンスが魅力の標準モジュール。

標準太陽電池モジュール **MADE IN JAPAN** **鉛フリー** **TÜVRheinland**

**単結晶**  
**FC-225Y**  
希望小売価格 **102,900円**  
(税抜価格 98,000円)

近日発売予定

セル実効変換効率 **17.43%** モジュール変換効率 **15.41%** **225W** 公称最大出力

**単結晶**  
**FC-220Y**  
希望小売価格 **100,800円**  
(税抜価格 96,000円)

セル実効変換効率 **17.00%** モジュール変換効率 **15.07%** **220W** 公称最大出力

**多結晶**  
**FMC-215Y**  
希望小売価格 **99,750円**  
(税抜価格 95,000円)

近日発売予定

セル実効変換効率 **16.36%** モジュール変換効率 **14.72%** **215W** 公称最大出力

**多結晶**  
**FMC-210Y**  
希望小売価格 **98,700円**  
(税抜価格 94,000円)

セル実効変換効率 **15.90%** モジュール変換効率 **14.39%** **210W** 公称最大出力

## 高出力太陽電池モジュール



**多結晶**  
**FMC-ST60-240Y**  
希望小売価格 **105,840円**(税抜価格 100,800円)

セル実効変換効率 **16.44%** モジュール変換効率 **14.64%** **240W** 公称最大出力

**多結晶**  
**FMC-ST72-280Y**  
希望小売価格 **122,850円**(税抜価格 117,000円)

セル実効変換効率 **15.98%** モジュール変換効率 **14.40%** **280W** 公称最大出力

品番	超軽量太陽電池モジュール(国産)				標準太陽電池モジュール(国産)				高出力太陽電池モジュール	
	FCT-225Y3	FCT-220Y3	FMCT-215Y3	FMCT-210Y3	FC-225Y	FC-220Y	FMC-215Y	FMC-210Y	FMC-ST60-240Y	FMC-ST72-280Y
セル種類	単結晶シリコン		多結晶シリコン		単結晶シリコン		多結晶シリコン		多結晶シリコン	
セル枚数	54枚		54枚		54枚		54枚		60枚	72枚
公称最大出力	225W	220W	215W	210W	225W	220W	215W	210W	240W	280W
公称開放電圧	34.5V	34.3V	33.9V	33.7V	34.5V	34.3V	33.9V	33.7V	37.8V	44.1V
公称短絡電流	8.70A	8.56A	8.41A	8.25A	8.70A	8.56A	8.41A	8.25A	8.48A	8.31A
公称最大出力動作電圧	28.2V	28.0V	27.7V	27.5V	28.2V	28.0V	27.7V	27.5V	30.0V	35.8V
公称最大出力動作電流	7.98A	7.86A	7.78A	7.64A	7.98A	7.86A	7.78A	7.64A	7.99A	7.81A
質量	9.5kg				17.0kg				19.5kg	23.5kg
外形寸法 W×D×H					1482×985×35mm				1653×992×46mm	1960×992×46mm

# 強みは提案力。設置したい場所・形状や規模によって最適のシステムをご提案します。

### 接続箱



複数の太陽電池回路を束ねて、パワーコンディショナに送ります。

### 気象信号変換器箱



日射計、気温計の信号をパワーコンディショナに取り込めるよう変換します。※パワーコンディショナによっては不要な場合があります。

### 気温計・日射計



外気温を計ります。太陽光の強さを測定します。

### データ計測装置



システムの運転状況等のデータを確認します。

### 太陽電池モジュール



太陽光から直流電力をつくります。

### 折板屋根



### 地上設置



### 傾斜屋根



### トラッキングシステム



太陽を追尾し、太陽電池モジュールへの日射量をアップ。高い発電量を実現します。

### 系統連系キュービクル



パワーコンディショナから送られてきた交流電力を系統側に送り返すために高圧に変換します。

### パワーコンディショナ



100kW      250kW  
接続箱から送られた直流電力を交流電力に変換します。

### 表示装置



発電状況や、さまざまなデータをリアルタイムに表示。施設を訪れた方にもわかりやすいように、太陽光発電システムのしくみや、発電状況をお知らせします。

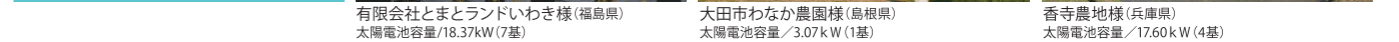
## 屋根設置



## 地上設置



## トラッキングシステム (太陽光追尾型発電システム)





## 各種データを計測・収集し、 発電状況を解りやすく表示します。

### 接続イメージ

屋外設置に対応可能な防塵・防滴仕様のLED表示盤です。パソコン等の計測装置は必要なく、直接パワーコンディショナと接続します。

#### LED盤 タイプ



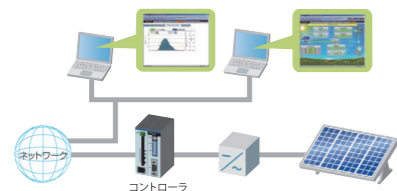
太陽光発電データの計測からスケルトン画面の表示、環境問題を啓蒙するアニメーションの表示まで、様々な用途にマッチする最も汎用性に優れたモデルです。

#### パソコン タイプ



信頼性に優れた手のひらサイズのコントローラで、太陽光発電データを計測し、コントローラ自身が持つWEBサーバでデータを保存・配信・閲覧できます。

#### ユニット タイプ



信頼性に優れた産業用コントローラと産業用ディスプレイの組み合わせで、長期間に渡って安心してご利用いただけます。

#### スマート タイプ



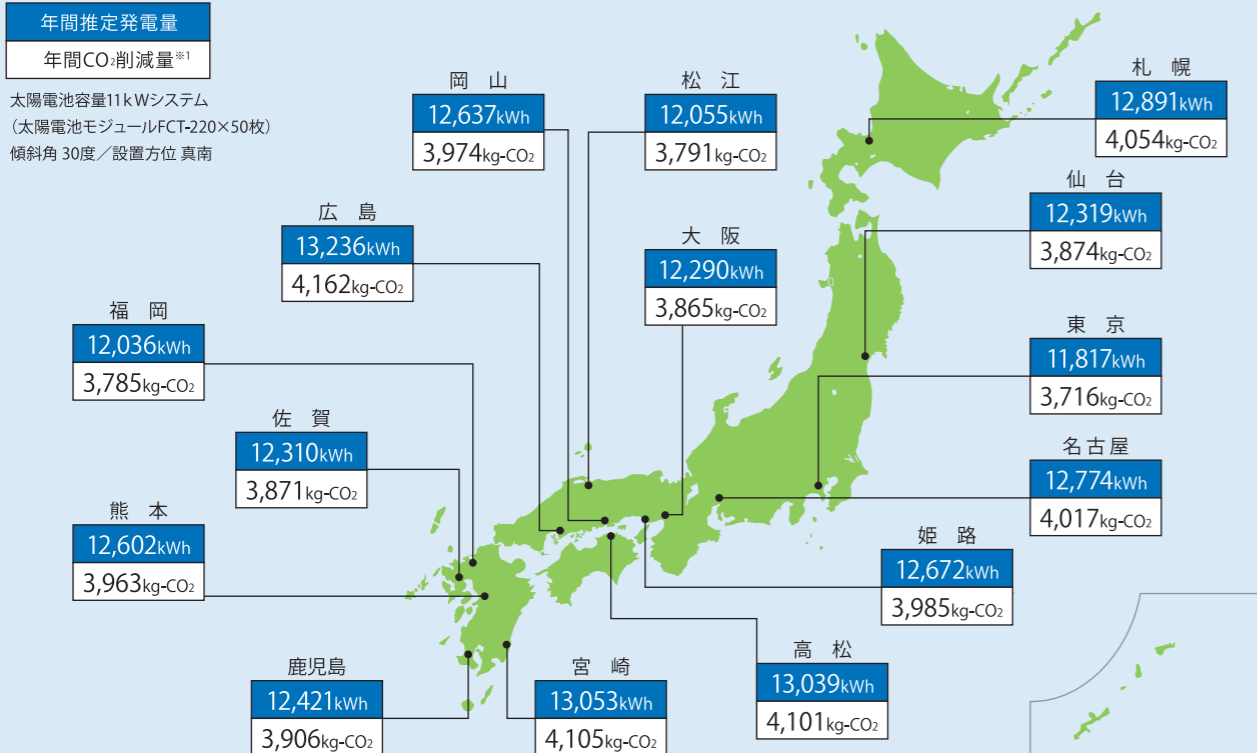
### 日本全国の推定発電量

### 日本全国で安定した発電電力が見込めます

#### 年間推定発電量

#### 年間CO<sub>2</sub>削減量<sup>\*1</sup>

太陽電池容量11kWシステム  
(太陽電池モジュールFCT-220×50枚)  
傾斜角 30度 / 設置方位 真南



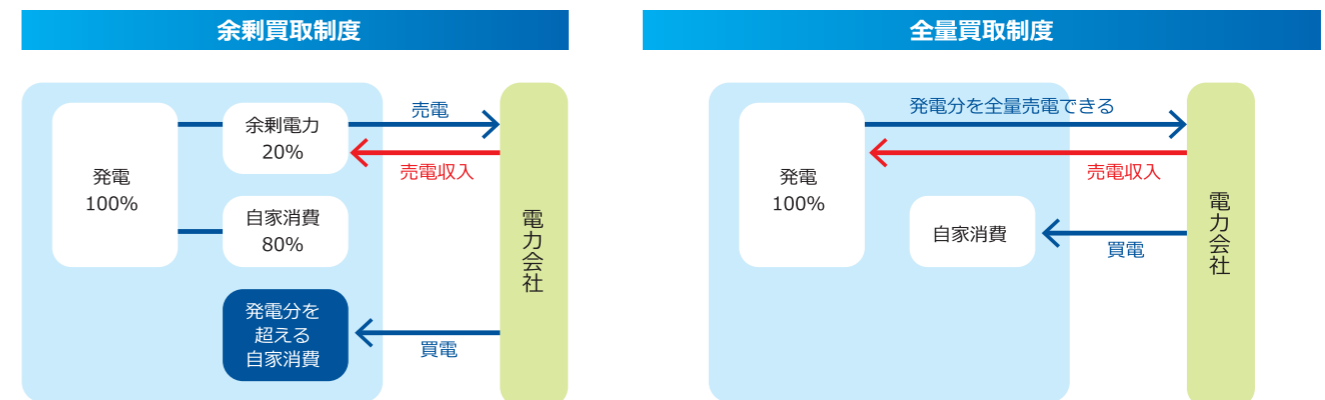
●推定発電量の算出について  
NEDO(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構/(財)日本気象協会「日射関連データの作成調査」(平成10年3月)を使用し算出しています。太陽電池容量は、JIS規格に基づいて算出された太陽電池モジュール出力の合計値です。実使用時の出力(発電電力)は、日射の強さ、設置条件(方位・角度・周辺環境)、地域差、及び温度条件により異なります。発電電力は最大でも次の損失により、太陽電池容量の70%~80%程度になります。太陽電池損失/曇り温度上昇による損失(3~5月・9月~11月)・・・15%、(6月~8月)・・・20%、(12月~2月)・・・10% / パワーコンディショナPV100による損失・・・6%、その他損失(受光面の汚れ・配線・回路損失)・・・5%を含む数値です。 ※1 平成21年度版JPEA表示に関する業界自主ルールに基づき、太陽光発電システムのCO<sub>2</sub>削減効果は0.3145kg-CO<sub>2</sub>/kWhとする。

環境に優しいだけが太陽光発電システムのメリットではありません。

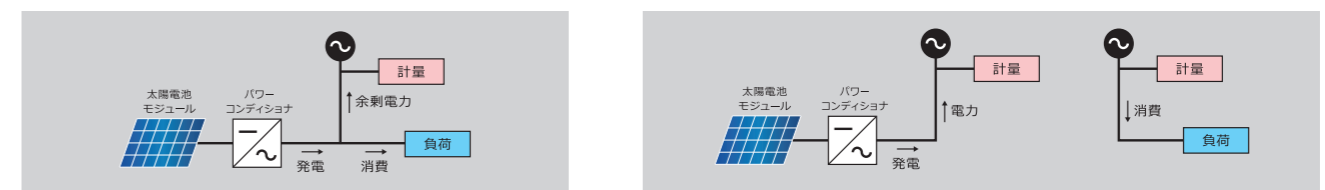
未利用遊休スペースを有効活用できる	新たな収益事業としての太陽光発電事業	太陽光発電で環境への貢献を実現
社会的責任CSR活動やIR効果	太陽電池パネル設置で遮熱による省エネ(屋根設置)	非常時及び災害時の電源確保(独立連系の場合)

### 「全量買取制度」が平成24年7月からスタートしました。

再生可能エネルギーの固定価格買取制度は、再生可能エネルギー源(太陽光、風力、水力、地熱、バイオマス)を用いて発電された電気を、国が定める固定価格で一定の期間電気事業者に調達を義務づけるもので、2012年7月1日にスタートしました。電気事業者が調達した再生可能エネルギー電気は、送電網を通じて私たちが普段使う電気として供給されます。このため、電気事業者が再生可能エネルギー電気の買取りに要した費用は、使用電力に比例した賦課金という形で、電気料金の一部として、負担するというものです。



※発電量の使用割合を自家使用分(80%)・余剰分(20%)とした場合



太陽光発電システムで発電した電力を自家消費した上で余剰電力を買い取る方式です。

太陽光発電システムで発電した電力を全量で買い取る方式です。電力会社に接続するための設備が必要になります。

### 再生可能エネルギー固定価格買取制度の概要

#### ■固定価格買取制度(太陽光発電関連部分)

	10kW未満	10kW以上
住宅用	固定価格買取制度(但し余剰買取)	固定価格買取制度(余剰・全量は問わない)
非住宅		
発電用		

### 買取価格と期間

#### ■再生可能エネルギー固定価格買取制度の買取価格・買取期間(2013年度)

電 源	太陽光発電	
買取区分	10kW以上	
買取価格 (1kWhあたり)	税込価格	37.8円
	税抜価格	36円
	ダブル発電時の価格	— ※1
買取期間	20年	

- 買取価格は買取期間終了時まで、固定(適用される買取価格は毎年更新)
- 2015年までの3年間は発電事業者の利潤に配慮する(IRR+1~2%の上乗せ)
- ※1: 10kW以上の場合は、ダブル発電は適用されない(自家発電や蓄電池があっても通常の価格が適用される)
- ※消費税は税率変更を考慮し、外税方式。